

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ワーキングテラス
住 所	寝屋川市大利町10-10小林ビル4階
電話番号	072-813-5623

事業所番号	2710301736
管理者名	田中 諒
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
145 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	37,110	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,244	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.50	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 2022年度）

生産活動収入から経費を除いた額	14,506,061	円	利用者に支払った賃金総額	32,429,495	円	収支	▲17,527,434	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（ 2023年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,190,123	円	利用者に支払った賃金総額	38,922,674	円	収支	▲22,495,772	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（ 2024年度）

生産活動収入から経費を除いた額	41,893,663	円	利用者に支払った賃金総額	41,512,975	円	収支	380,688	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 第3回障害福祉研修会	
研修講師 NPO法人 就労者育成会	
実施日・受講者数 3月24日 4人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 第3回障害福祉研修会	
実施日 3月24日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 一般就労に向けた準備や支援の取組	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 一般社団法人バビヨン ロンデラン	
実施日/参加者数 3月10日 1人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 大阪勤業展2024	
主催者名 大阪商工会議所・堺商工会議所	
日時 10月17日	
内容 他業種型総合展示商談会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 7年2月1日	
人事評価制度の対象職員数 8名	
うち昇給・昇格を行った者 0名	
当該人事評価制度の周知方法 人事評価制度の公表	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

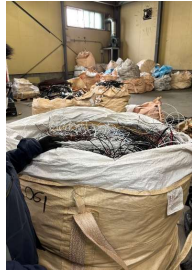
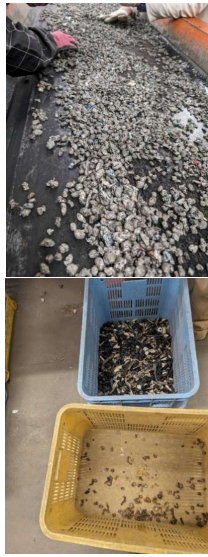
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	
※受理日 2024年10月15日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワーキングテラス	事業所番号	2710301736
住 所	寝屋川市大利町10-10小林ビル4階	管理者名	田中 諒
電話番号	072-813-5623	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 大阪府枚方市野村中町11-1 実施日程 月曜～金曜 実施した生産活動 リサイクル作業を通じて利用者様が安全に安心して、働いていただけるような環境を提供することで、雇用の創出や、全国平均賃金を上回る取り組みをしている。 ・施設外就労の概要		<活動の様子>  	
<目的> 地域連携活動のねらい 地元企業の人材不足を解消し、当企業に直接ご就職に向けた取り組みをしています。 地域にとってのメリット 国内選別を徹底して実施し選別後の高品質なリサイクル高材を安定的に国内外の需要家へ納品するよう取り組んでいる。 対象者にとってのメリット 作業される利用者様が、『なぜ資源を分別する必要があるのか』を共に考え、総合理解を深めた上で毎日作業に取り組みことで資源の大切さや環境への配慮などを学べる。また、一般企業の中で勤務することにより、緊張感をもって作業に取り組めること、また、就職先の糧になることがメリットです。		 	
<成果> 実施した結果 分別方法やマニュアルを整備したことで作業方法が分かり易くなり時間内に目標を達成できるように意識を持って取り組めるようになった。 得られた成果 仕事としての意識向上が図れ将来の就労・自立に向けた意識改革に繋がった。 課題点 障害特性や経験値によるバラつきが目立ち、思うような効果に繋がらないことが少なくない。今後も各課題に着目し対応していくことが必要である。			

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題		作業に関しては、安定した生産量を上げることが出来ており、当社としても異変評価しております。また、障害のある方を受け入れることによって、従業員の意識も変わってきていると実感しております。 作業内容の不明点は、随時、報連相を行いながら問題解決を図っていく。作業の品質や効率の向上を図る為、定期的に作業方法の見直しやレクチャーをしていく。	
連携先企業名	株式会社アスク	担当者名	長倉純平

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ワーキングテラス	事業所番号	2710301736
住 所	寝屋川市大利町10-10小林ビル4階	管理者名	田中 諒
電話番号	072-813-5623	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所 寝屋川市大利町10-10小林ビル4階 実施日程 令和7年1月22日 実施内容 オーダースーツメーカーの方からのスーツや正装の着こなしの研修(動画視聴、現場説明)	<活動の様子>   良い例 悪い例 上記、写真のようにネクタイの締めた方で印象が変わる。男性のスーツは下のボタンを開ける。女性は全部閉めていい。など、日常生活であまり着る機会のない正装の身だしなみについて改めて研修をおこなっていただきました。また、スーツだけでなく、普段着についても、きれいに見えるようなポイントをお伝えいただきました。
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 一般就労に向けての面接時の第一印象をよくする目的 利用者にとってのメリット 一般就職の面接の通過率の向上	
<成果> 実施した結果 作業時の服装に対しても皆様の意識に変化があり、着こなし方の工夫が見られた。 得られた成果 第一印象の大切さを学ぶことが出来、一般就労への関心が高まっている。 課題点 スーツや正装を持っていない方もおられ、面接時にどのような服装を着用していくかが課題	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
昨年度も、同様の内容でお話をさせていただきました。前回よりも参加していただいた方々の服装に対する意識の違いを感じることができ、継続した取り組みの成果が見られ非常に感慨深いです。このような取組みを通して、弊社としても他社に対する研修内容の見直しなど検討させていただき、来年度も研修を開催できればと考えております。また、参加いただきました方々には、面接時だけでなく、普段のきこなしも意識をして過ごしていただけますと、幸いです。	
連携先企業（担当者）	株式会社ラガゾット 岸 裕亮

利用者からの意見・評価	
・第一印象の大切さを改めて学びました。 ・今後面接に取り組んでいこうと思っていたので、大変勉強になりました。 ・2回目の開催で、忘れていたこともあったので、改めて学ぶことが出来て良かったです。	